

AEON



© R. Hamada / AEON Fantasy Co., LTD.



株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343

株主の皆さまへ

第18期期末 株主通信 2013.3.1 → 2014.2.28

Play! in harmony

こどもたちの笑顔は、世界を元気にする魔法です。



当期の事業概況

当期は、'Mollyfantasy'（モーリーファンタジー）ブランドを世界に拡大させることをテーマに、店舗名の統一をとまなう既存店の活性化を進めてまいりました。また新規出店については世界で60店舗と過去最大の大量出店を行い、2013年11月の中国中山興中広場店の開店をもって400店舗を達成するなど、今後の利益の最大化に向けた積極策を進めてまいりました。

これらの結果、当期の連結業績における売上高は465億41百万円（前年同期比3.7%増）とほぼ計画どおりとなりました。しかしながら、国内事業における売上総利益の低下や海外事業における出店時期の遅れによる営業損失の増加等により、営業利益25億36百万円（同25.5%減）、経常利益26億45百万円（同24.2%減）、当期純利益11億17百万円（同27.3%減）となりました。

代表取締役社長

片岡 尚

●国内事業の取組み

既存店活性化等を進めた結果、既存店売上高伸び率は1.1%増と年間計画どおりの結果となりました。また、新規に8店舗を出店し（閉店3店舗）、当期売上高は、前期の決算日変更により8日間短縮されましたが、441億19百万円（同0.9%増）となりました。しかしながら、カードゲームの売上（商品売上）が上昇する一方で、利益率の高いメダルゲームなどの遊戯機械売上が、計画未達により低下しました。そのため積極的な設備投資にともなう減価償却費の増加を吸収できず、営業利益30億77百万円（同16.9%減）、経常利益31億56百万円（同16.3%減）、当期純利益13億61百万円（同0.3%増）となりました。



●海外事業の取組み

各国での早期市場シェアの確保に注力し、中国で25店舗、マレーシアで16店舗、タイで11店舗と合計52店舗の新規出店を行いました。また、新たにベトナムでF C 1号店を開設すると



ベトナム タンフーセラドン店

ともに、カンボジアでのF C展開及びフィリピンでの子会社設立を決定するなど急速に事業拡大を進めております。この海外事業の業績は、売上高24億58百万円（前年同期売上高11億65百万円）、営業損失5億41百万円（同営業損失3億1百万円）となりました。

●今後の方向性

国内における消費増税の影響など厳しい状況が予想される一方、アジアにおいては中間所得者層の増加が見込まれており事業拡大の好機となっております。こうした中、当社グループはモーリーファンタジーブランドの確立をさらに推進し、成長へ向かう施策に取り組んでまいります。

国内事業では、既存店の活性化を推進し、オリジナル遊戯機械の開発導入をさらに進めます。また、新規出店数を拡大するとともに、新しい遊びに通じる新規事業の創出にも取り組み、業界におけるトップシェアを目指してまいります。

海外事業では、新規出店のスピードアップとエリアの拡大を推進してまいります。中国では湖北省、山東省への進出、アセアン地域ではフィリピンでの事業展開を予定し、海外事業合計で68店舗の出店を計画しております。

今後とも株主の皆さまの一層のご指導・ご鞭撻を賜わりますよう、お願い申し上げます。

「室内ゆうえんち」をアジアの子どもたちへ。 受け継いだDNAと経営理念で第二の創業。



イオンファンタジー
代表取締役社長

片岡 尚

イオンファンタジー
初代社長

辻 善則

profile

辻 善則

1971年 ジャスコ株式会社（現イオン）入社。1988年 社内ベンチャーでアミューズメント事業創業。1997年 株式会社イオンファンタジーとして独立し、初代代表取締役社長に就任。2002年 ジャスダックに上場。2005年には東証1部上場を果たす。2004年 代表取締役会長に。2008年 退任。現在はコンサルティング会社所長として滋賀県安土町の地域貢献と起業家育成に取り組んでいる。

“ ショッピングセンターに 遊園地を作りたい ”

片岡社長：まずは、創業当初のお話を伺いたいのですが、1号店ができたのが1988年。秋田県大館市のお店ですね。あの時代に、今の「モーリーファンタジー」の原形である「室内ゆうえんち」を作ろうと思われたのは、どうしてですか？

辻初代社長：これからは、いわゆる「モノ」ではなくて「コト」、エンターテインメントの時代に入らだろうなという予感がありました。アミューズメントというのは一つのエンターテインメントであり、「コト」の部分に入る分野です。当時は若者向けのお店が大半で、ここに参入してもとても勝ち目はないと思いました。

片岡社長：いわゆる、ヤングアダルト向けのゲームセンターをそのままコピーしても敵わないだろうと。

辻初代社長：我々の強みはショッピングセンターですよ。ショッピングセンターの中なら、子どもとファミリーがメインのお客さまですから、そこをターゲットにしようと考えたんです。ここは他社が手を付けていない分野で可能性は十分あると思いました。

ゲームだけではなく、新しい楽しさと家族のふれあいを提案したいと、その中で「遊園地」というテーマが出てきた。

私の幼児体験でも、家族で一緒に遊園地に行って楽しんだという思い出がありました。遊園地を象徴するものとして、メリーゴーランドを導入しました。

従来のゲームセンターとは違って、子どもとファミリーが安心できるお店だというイメージができて上がったというのは、やはり大きかったですね。

片岡社長：1997年にジャスコ株式会社から58店舗の営業を譲り受けてイオンファンタジーとしての営業が始まりました。そこからの展開が早かったですね。すぐに100店舗になり、ジャスダック、東証2部、東証1部への上場と、一気に成長しました。会社もどんどん大きくなり、いろいろな勉強をさせていただいて、すごく楽しかったです。



“

経営理念が大切

”

片岡社長：「遊びを通じて、夢と楽しさとふれあいを提案し、地域社会に奉仕しよう」という企業理念には、どのような思いを込めたのですか？

辻初代社長：私たちのお客さまは、子どもとファミリーです。このお客さまにいかに楽しんでもらうかということが、私たちの役割です。遊びを通じて、夢と楽しさ、ふれあいを提案していくことが、私たちの使命であり、社会への貢献だと考えたいんです。

片岡社長：私も従業員たちに対して、この経営理念こそが、当社の存在意義なのだと言明しています。時代の変化とともに事業の中身は変わっていくと思います。

でも、この企業理念だけは、きっと変わらず我々が存在する意義であり続けるはずだと常に話しています。

“

アジアナンバーワンの地位を確立

”

片岡社長：2020年までに必ず、室内ゆうえんち施設事業でアジアナンバーワンになると宣言しています。

辻初代社長：それは私にとっての夢でもありますね。今、海外ですごく店舗数が増えていますね。

片岡社長：今年の2月に、海外で100店舗目がオープンしました。

辻初代社長：私の予想よりも早いですね。これからはやはり海外が成長戦略の要になります。海外で成功しているアミューズメントの企業というのは日本ではほとんどありません。イオンファンタジーが成功している理由をどう考えますか？

片岡社長：一つは日本で大切にしていることを、そのまま海外に持って行ったということ。もう一つは、その国々の文化やお客さまに合わせて、変更を加えている。この2つのバランスだと思いますね。

我々がメインターゲットにしている、例えば3歳から7歳くらいの小さい子どもたちが喜ぶものは、実は世界中一緒なんです。それと当社の強みである安全や安心、清潔という要素も、世界

中のお母さんが求めていることです。この点も我々の施設が受け入れられている原点の一つだと思いますね。



“

日本発の楽しさを世界中の子どもたちに伝えたい

”

辻初代社長：何年後かには海外の店舗数のほうが多くなりますね。

片岡社長：今年から始まる中期3カ年の計画では、日本の店舗数と海外の店舗数がほぼ並びます。

海外の事業がイオンファンタジーのグループ全体に利益貢献をするようになると、それを原資に新しいイノベーションを日本で起こして、それを素早くまた海外で展開していくという、いい循環ができてくるだろうと思っています。

辻初代社長：アジア中にアンテナを張り、いろいろな実験をしているという当社の強みが、今後どんどん出てきますね。ぜひ海外のいいところを日本にも持ち込んで、日本も活性化するという事にチャレンジしてください。

片岡社長：去年は400店舗記念のセールスを各国で実施しました。今年は500店舗記念、来年は600店舗記念をやる予定です。

辻初代社長：トップが挑戦目標を立て、みんながその目標に向かっていくことができれば、会社というものは発展していくし、成長していく。どういう旗を掲げるかっていうのが、社長の大事な役割だと思うんです。

私は40歳の頃に社内起業をして、株式上場を含めて高い旗を掲げてやってきました。

片岡社長も41歳の今、第二の創業として、これから新しくチャレンジ目標を次々掲げて、イオンファンタジーの成長、発展のために頑張ってください。

片岡社長：今、いただいた言葉を胸に挑戦し続けます。どうもありがとうございました。

2020年にイオンファンタジーが目指す姿 アジアの人々の暮らしの中に遊びを通じた 豊かなライフスタイルを提供します。

当社は、2014年4月、2016年度までの3カ年計画「イオンファンタジー中期経営計画（2014～2016年度）」を策定いたしました。

当社は、1997年の会社設立以来、国内でのイオングループの成長とともに‘室内ゆうえんち’事業を成長の柱に業容の拡大を急速に進めてまいりました。その後、国内市場は2006年のアミューズメント市場のピークを境に市場の成熟化が進むとともに、少子高齢化の進展や電子デバイスの普及等、ファミリーの遊びに対するニーズも大きく変化しつつあります。それは同時に当社が outlet してきたショッピングセンターに求めるお客さまの変化も意味しており、当社のビジネスモデルの転換を迫るものと考えております。

一方で、中国・アセアン地域では確実に中間層は拡大し、遊びに対する需要は年々高まってきております。当社はそのような状況を踏まえ、2008年に中国での1号店開設を契機に海外事業の拡大を進めてまいりました。この度の中期経営計画は、成熟した国内市場でのビジネスモデルの変革とともに、海外での新たな成長に向け、2020年のビジョンを明示し、そのための中期経営戦略の方向性を明確に定めるために策定いたしました。

中期経営計画

2016年度 戦略目標

売上高 600億円 (国内 500億円 海外 100億円)

営業利益 50億円 (国内 46億円 海外 4億円)

店舗数 700店舗 (国内 360店舗 海外 340店舗)

2020年度 戦略目標

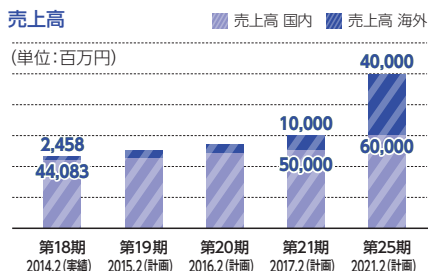
売上高 1,000億円 (国内 600億円 海外 400億円)

営業利益 100億円 (国内60億円 海外 40億円)

店舗数 1,300店舗 (国内 400店舗 海外 900店舗)

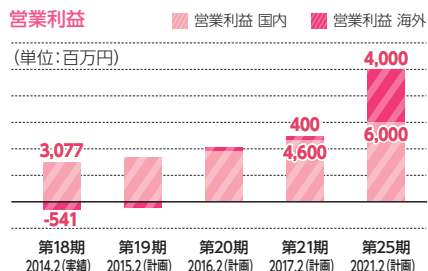
売上高

(単位:百万円)



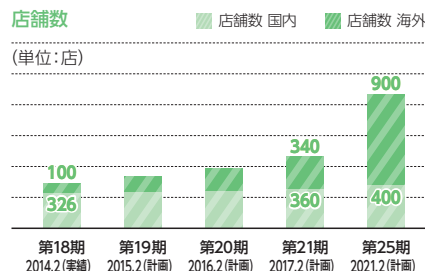
営業利益

(単位:百万円)



店舗数

(単位:店)



新規事業展開

400店舗まで拡大した従来のファミリーアミューズメントビジネスに加え、国内での新たな大型の時間消費型施設、また、キャラクター関連のグッズ事業などの取り組みを推進してまいります。

次世代テーマ型プレイランド事業

魔

法にかかった不思議な町で、探検したり、おうちを建てたり、家族と一緒にお茶したり。遊びと憩いが楽しめる、親子のための次世代型テーマプレイグラウンドです。



キャラクターグッズ&トイ事業

日

常生活の中でも「あそび」を通じて、『お子さまとのふれあいの時間をもっと楽しみたい』をテーマにモーリーファンタジーならではの玩具およびキャラクターグッズを提供します。



成長を支える戦略サイクル

店舗数増大

中

国、アセアン地域への出店を加速させ、2014年には80店舗、2015年には90店舗、2016年には100店舗の新規出店を目指します。



オリジナルゲーム機の開発と海外調達

モ

ーリーのキャラクターを用いたオリジナルゲームの導入により、差別化を図っていきます。また、海外でゲーム機を調達する事で、高いコストパフォーマンスを実現します。



圧倒的コスト優位

競合との差別化



キャラクターブランディングの推進

ブ

ランディング強化の為、当社キャラクターである「ララちゃん」のキャラクターコンセプト、ストーリー世界観の再設定、アニメーション化に向けて、CLO (チーフララ オフィサー)を配置しました。



ジェスリン・チャン CLO

2014年3月1日にイオンファンタジーマレーシアから日本に異動をいたしました。アニメーションでより、生き生きとしたララちゃんの世界観を作り上げ、世界中の子どもたちにララちゃんを広めていきたいと思っております。モーリーファンタジーを楽しくて幸せな世界にしていきたいです。

[財務ハイライト]

売上高

 第18期 **46,541**百万円
 第17期 **44,868**百万円

営業利益

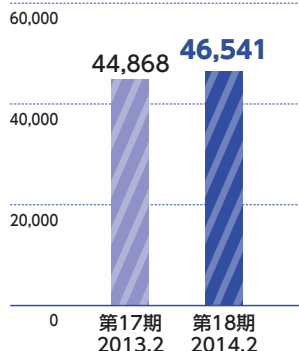
 第18期 **2,536**百万円
 第17期 **3,402**百万円

当期純利益

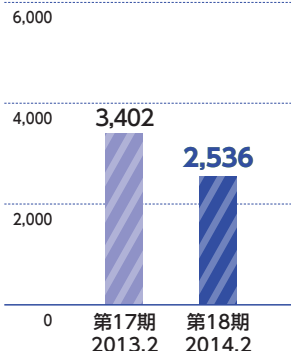
 第18期 **1,117**百万円
 第17期 **1,535**百万円

売上高

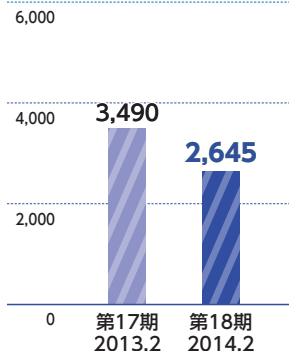
(単位:百万円)


営業利益

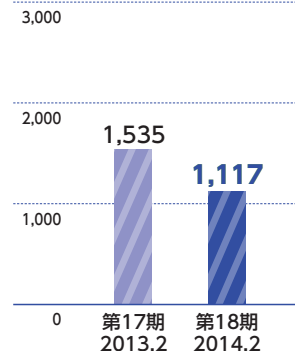
(単位:百万円)


経常利益

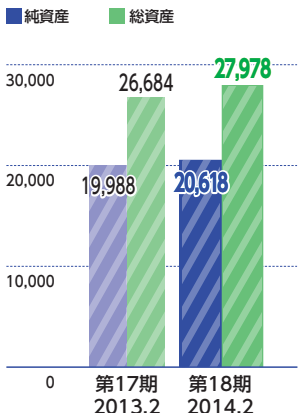
(単位:百万円)


当期純利益

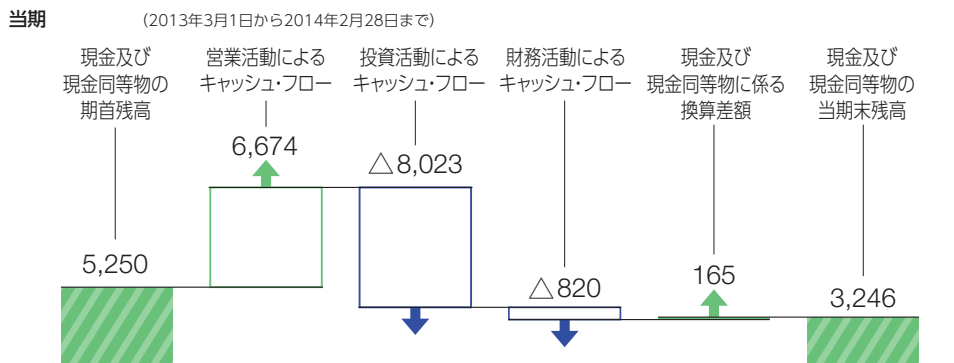
(単位:百万円)


純資産/総資産

(単位:百万円)

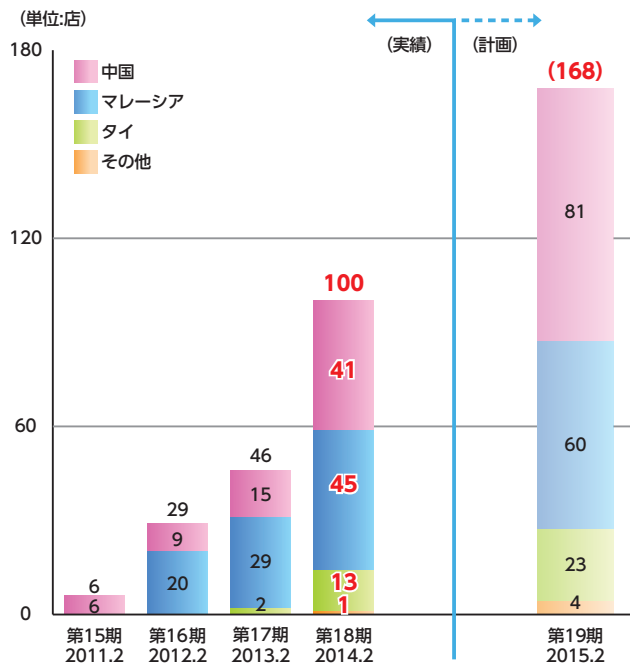

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)



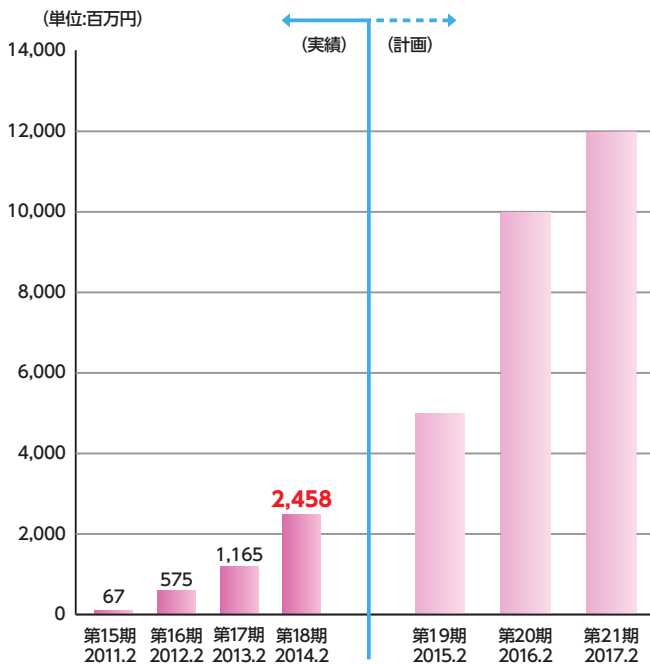
【海外事業】

海外店舗数の推移



(注) 中国は4店舗、マレーシアは2店舗FC等を含む

海外事業売上高の推移



第18期における国別の売上と店舗利益

(単位:百万円)

		中国	マレーシア	タイ	海外合計	国内
売上高	合計	1,084	1,175	197	2,458	44,083
	既存店	325	762	—	1,087	40,855
店舗利益	合計	△46	180	△2	132	5,400
	既存店	76	208	—	284	6,035
既存店店舗利益率		23.4%	27.3%	—	26.1%	14.8%

社会貢献活動

当社では、地域社会に根ざす「良き企業市民」としての社会的責任を果たすべく、さまざまな環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。

社会福祉施設支援活動

日頃遊園地などで遊ぶ機会の少ない地域の福祉施設の子どもたちを対象に、無料招待会を実施。また、福祉施設へのララちゃん訪問などの活動を行っております。

ご招待会の実績

2013年度実施回数	144店舗のべ211回
------------	-------------

世界に広がる福祉支援活動の輪

マレーシアでは、子どもたちを店舗にご招待する活動や、病院などへの訪問活動を2013年度は10回実施しました。中国では、幼稚園や小学校への訪問活動や寄附活動を2013年度は66回、タイでも2回実施しています。また、世界共通のプレゼントを制作し、各国の子どもたちに喜ばれています。



中国での訪問活動

ファンタジースマイルデー あそんで募金

『ファンタジースマイルデー あそんで募金』として、毎月11日に対象遊戯機械で遊んで頂いた売上の10%相当金額を、「東日本復興支援活動」「子ども支援活動」「環境保全活動」の活動資金とする取組みを継続的に実施しています。



ファンタジースマイルデーあそんで募金の実績

2013年度金額	2,145,558円
----------	------------

第21回 ララ夢

七夕、クリスマスの年2回
ララちゃんが子どもたちの夢をかなえます

①千葉県 おがたこのかちゃん(7歳)の夢

「アナウンサーになるのを
手伝ってほしい!」

TBSテレビ土井敏之アナウンサー

②富山県 ながたみつきちちゃん(4歳)の夢

「遠くでお仕事をがんばるパパに会いたい!」

③茨城県

にいぜきみゆうちゃん(9歳)の夢

「声優さんの実際のお仕事を見てみたい!!」



会社概要 (2014年2月28日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー		
本社所在地	〒261-8504 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 TEL:043-212-6203 FAX:043-212-6840		
ホームページ	http://www.fantasy.co.jp/		
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)		
資本金	17億4,713万9千円		
事業内容	遊技場の経営・フランチャイズ業務		
従業員数	599(3,456)名(連結) ※カッコ内は、契約社員・パートタイマー(1日8時間換算)人数です。		
店舗数	426店舗(連結) (日本326店舗、中国41店舗、マレーシア45店舗、 タイ13店舗、ベトナム1店舗)※FC等を含む		
役員 (2014年5月20日現在)	代表取締役社長	片岡 尚	
	専務取締役	林 克己	
	常務取締役	新田 悟	
	取締役	田村 純宏	
	取締役	梶田 茂	
	取締役	藤原 徳也	
	取締役	高野 恭子	
	取締役	大矢 和子	
	取締役	増田 泰朗	
	常勤監査役	藤原 雄三	
	監査役	人見 信男	
	監査役	中野 信雄	
	監査役	小倉 正一	

株式状況 (2014年2月28日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	18,175,688 株
株主数	14,421 名

大株主(上位10名)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	11,373	62.70
資産管理サービス信託銀行株式会社 (年金信託口)	573	3.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	495	2.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	270	1.48
ザバンク オブ ニューヨーク メロン アズ エージェント ビーエヌワイエム エイエス イーエ イ ダッチ ペンション オムニバス 140016	186	1.02
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.63
ミニストップ株式会社	114	0.63
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.63
イオンモール株式会社	114	0.63
イオン九州株式会社	114	0.63

(注) 持株比率は自己株式(35,816株)を控除して計算しております。

ホームページ(IR)のご案内

<http://www.fantasy.co.jp/company/ir>

決算・財務資料やニュースリリース、株主優待制度などについての情報提供を行うほか、決算説明会の模様を映像で紹介しています。ぜひ、ご活用ください。



株主優待制度のお知らせ

株主の皆さまにご利用いただきやすい優待制度を設けています。
魅力ある株主優待を、ファミリーでご利用ください。

2月末日現在でご所有株式数100株以上1,000株未満の株主さまに

特典 1 3,000円相当の株主ご優待券を進呈

店内で株主ご優待券をご提示いただくと、1年間で3,000円相当のメダル、メダル有料イベント、スポーツゲーム、体感ゲーム、カーニバルゲーム(景品なし)、定置乗り物、メリーゴーランド※、ボールプール※、ファンタジースキッズガーデン※、ファンタジーキッズーナ※、わいわいパーク※、きぼっと※がご利用できます。
※一部設置していない店舗もあります。

特典 2 「魚沼産コシヒカリ新米3kg」の進呈

※新米については、毎年10月下旬前後の発送を予定しています。

2月末日現在でご所有株式数1,000株以上の株主さまに

特典 1 6,000円相当の株主ご優待券を進呈


店内で株主ご優待券をご提示いただくと、1年間で6,000円相当のメダル、メダル有料イベント、スポーツゲーム、体感ゲーム、カーニバルゲーム(景品なし)、定置乗り物、メリーゴーランド※、ボールプール※、ファンタジースキッズガーデン※、ファンタジーキッズーナ※、わいわいパーク※、きぼっと※がご利用できます。
※一部設置していない店舗もあります。

特典 2 「魚沼産コシヒカリ新米5kg」 または「ミディ胡蝶蘭」の進呈

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
定時株主総会	5月
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(http://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
電話照会先	☎ 0120-782-031
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード：4343)

 木を植えています
私たちはイオンです

 Aeon Fantasy

 UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

 ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915
www.fsc.org

 VEGETABLE
OIL INK

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。